



マリーン調剤薬局

患者様にやさしい薬局をめざして

Marine Pharmacy

マリーン健康通信 R6年度 第3号

かかりつけ薬剤師活用してみませんか？

かかりつけ薬剤師制度は、2016年にできた制度です。



「かかりつけ薬剤師の制度は耳にしたことはあるけど、よく分からない。」
「自分に必要な制度なの？」

・かかりつけ薬剤師とは？

かかりつけ薬剤師とは、今みなさまが使用しているお薬の事はもちろん、健康の事や介護に関する事など様々な相談に応じることのできる薬剤師です。

そのため、安心して相談できるようにしっかり研修を積んだ薬剤師が対応いたします。

- 【3年以上の薬局勤務経験がある】
- 【同一薬局に週32時間以上勤務している】
- 【当該薬局に12ヶ月以上在籍している】
- 【医療に関わる地域活動に参画している】
- 【研修認定薬剤師(認定薬剤師)を所得している】



・ かかりつけ薬剤師のメリット

ここで日本薬剤師会でも紹介されている、かかりつけ薬剤師のメリット(かかりつけ薬剤師機能)を3つに分けてご紹介いたします。

① 服用薬の一括管理

複数医療機関をご受診されている方も少なくありません。その全てを一ヶ所の薬局でまとめて把握することで、**お薬の重複や飲み合わせの相性を確認**することができます。また、お薬が効いているか、副作用が出ていないか継続的な確認ができます。



② 24時間対応、在宅医療のサポート

休日や夜間等、薬局の開局時間外でも、お薬に関する相談に応じます。急な体調の変化で市販薬を使った方がいいのかなど気軽に問い合わせる先を作ることができます。また、お薬の管理が難しいご高齢の患者様へ服薬カレンダー等を用いた服薬支援を行っていく事ができます。



③ 医療チームによるサポート

処方内容を確認し、必要に応じて問い合わせや提案を行います。**お薬を渡した後も継続的な服用状況の確認、必要に応じて処方医へフィードバックを行います。**患者様に必要な医療の提供を行うため、地域の医療機関と連携し、チームで支えられるように日ごろから関係を作っています。



・ かかりつけ薬剤師を持ってみませんか？

かかりつけ薬剤師を持つためには簡単な説明を受け、同意書へのご署名が必要です。同意を受けた薬剤師が患者様の健康をサポートいたします。



普段お薬をもらっている薬局やお近くの薬局で気軽にご相談ください！
薬剤師の経歴や持っている資格、実績などの情報も確認できます。
信頼して相談できる薬剤師を探してみましょう！

普段色々な薬局でお薬をもらっていたり、かかりつけ薬剤師を決めるのが難しい場合、まずはかかりつけの薬局を決めることもおすすめです！



A かかりつけ薬剤師をご利用になられている場合でも
他の薬局でお薬をもらうことができます。
また、患者様のご希望でいつでも
かかりつけ薬剤師の変更や解約
を行うことも可能です。

かかりつけ薬剤師は気軽に利用
できる制度です！

途中でやめることはできるの？



・かかりつけ薬剤師の料金

かかりつけ薬剤師では薬剤服用歴管理指導料の代わりに、かかりつけ薬剤師指導料が適応されるため普段のお会計よりも少しご負担が増えます。

ご負担金額

3割負担の場合：50～90円

2割負担の場合：30～60円

1割負担の場合：20～30円

・まずは気軽にご相談を！

このように、かかりつけ薬剤師は薬のことだけではなく健康や介護など様々なことを相談できる身近な存在です。

患者様のお薬などの情報を把握しており、24時間対応しているので、かかりつけ薬剤師を持つことで安心して薬を飲むことができます。

ご不明な点や気になることがあるときはいつでもご相談ください！

気になることがあるときはいつでも気軽にご相談ください！



<参考文献>

・<https://www.nichiyaku.or.jp/kakaritsuke/about.html>

・日本薬剤師会 調剤報酬点数一覧

<https://www.nichiyaku.or.jp/assets/uploads/pharmacy-info/2024/24.pdf>